

## 大学院教育改革フォーラム 2024 開催概要

### 開催日程

2024年11月15日(金) 13:10～18:00 (レセプション:18:15～19:30)

2024年11月16日(土) 9:00～12:15 (受賞者ランチ会:12:30～14:00)

\*別途、企業ブースでの交流時間(15日 10:00～12:50、16日 12:30～14:00)を設定予定

### 会場・開催方式

名古屋大学 東山キャンパス

対面による実施。15日の一部のプログラムのみ、オンライン配信を予定。

### メインテーマ

「PhDs, Change the Future」

### 開催趣旨

現在、人口減少や経済の停滞に加え、温暖化など地球規模の課題にも直面し、我が国を取り巻く環境は非常に厳しい状況にあります。これらの課題を打破するためには、高度な専門性と幅広いトランスファラブルスキルをもった博士人材が社会の変革を導く必要があります。大学院は、将来の社会や経済を担う高度な「知のプロフェッショナル」を育成する使命を担っています。

政府の大学院政策としては、平成14年度のGCOEプログラム以降、様々な取組が行われており、平成23年度には博士課程教育リーディングプログラムが、平成30年度には卓越大学院プログラムがはじまりました。これら先導的なプログラムにおける取組・成果を、我が国全体の大学院教育改革につなげることを目的として、令和3年度から「大学院教育改革フォーラム」が開催されています。

令和6年度は、名古屋大学が幹事校として「大学院教育改革フォーラム 2024—PhDs, Change the Future」を開催します。企画にあたっては、「未来」を担う博士課程の学生たちにとって、「何が必要であり価値があるか」を重視し、検討を重ねてきました。その結果、学生自身の「未来」についてのイメージを広げ具体化すること、そして、博士人材がその力を存分に発揮できる社会基盤の構築に向けたアクションを起こすことが重要であるとの結論に至りました。

そこで、本フォーラムでは、様々な分野で活躍している博士課程教育リーディングプログラムおよび卓越大学院プログラムの修了生の話が聞ける場、博士人材の採用を検討している組織と直接交流する場を提供することとしました。さらに、博士学生が自身の課題意識をもとに「博士が社会でより活躍するための提言」を行い、大学・企業・関連省庁と対話する場も設けます。参加者の皆様には、博士学生の高度な専門性とそれを活かすトランスファラブルスキルの優れた面を直接ご覧いただきたいと考えています。

本フォーラムが、博士の「未来」を変え、そして博士が「未来」を変える契機になることを期待しています。

プログラム(予定)

11/15(金) 1日目

時間	プログラム内容	場所	配信	通訳
10:00～ 12:50	企業ブース	豊田講堂シンポジ オンおよびホワイエ	—	—
12:30～	開場	豊田講堂ホール	○	○
13:10～ 13:30	開会の辞:杉山 直(名古屋大学 総長) 開会挨拶:文部科学省 独立行政法人 日本学術振興会			
13:30～ 14:15	基調講演:北 弘志(コニカミノルタ株式会社 技術 開発本部 技術顧問) 博士人材の活躍事例紹介			
(15分休憩)				
14:30～ 16:00	リーディング・卓越大学院修了生事例紹介 パネルディスカッション			
(30分コーヒーブレイク)		—	—	
16:30～ 18:00	パラレルセッション 【プログラム関係者向け】 FD セッション「合理的配慮:なにをどこまでどうするの？」  【大学院生・企業関係者向け】 学生成果発表 第一次選抜 「博士の10年後を見据えた未来共創に向けた提言」	東山キャンパス内の 会場(検討中)	なし	なし
(15分休憩)		—	—	
18:15～ 19:30	レセプション(企業ブース)	豊田講堂シンポジ オンおよびホワイエ	—	—

11/16(土) 2日目

時間	プログラム内容	場所	配信	通訳
8:45～	開場	豊田講堂ホール	なし	○
9:00～	学生代表グループ成果発表			
10:00	「博士の10年後を見据えた未来共創に向けた提言」			
(10分休憩・投票時間)				
10:10～	学生の提言に対する返答			
11:00	大学・政府・企業関係者より			
11:00～	ノーベル賞受賞者天野先生と名大杉山総長の対談			
11:35	「未来を創る博士たちへのメッセージ」	豊田講堂シンポジオンおよびホワイエ	-	-
11:35～	学生表彰			
12:15	引き継ぎ式 閉会の辞:藤巻 朗(名古屋大学 副総長)			
12:30～	企業ブース	東山キャンパス内の会場(検討中)	-	-
14:00	受賞者ランチ会			

## 大学院教育改革フォーラム 2024 学生成果発表 概要

企画概要:	卓越大学院プログラム及び博士課程教育リーディングプログラムの履修生をはじめとする大学院生が、自分の今、10年後の予想、期待、課題について、分野・大学混合チームで共有・ディスカッションした上で「博士のより良い未来」を実現するため「大学」「政府」「企業」いずれかに対して提言を行います。代表グループの提言発表の後、各関係者からの回答も聞くことができます。
スケジュール:	7月後半:学生募集締め切りと個人課題の連絡 8月中旬:個人課題の提出締め切り(予定) 9月:グループを決定し、ミーティング開始 11月15日(金):成果発表第一次選考 11月16日(土):選抜グループの成果発表会
開催会場:	グループディスカッションはオンラインで実施 成果発表第一次選考については、名古屋大学東山キャンパス内(未定) 選抜チームの成果発表会については、名古屋大学豊田講堂ホール
開催方法:	個人課題の指示に基づいて、「自分の今、10年後の予想、期待、課題」等について書き出すとともに、提言先の希望を提出する。 使用言語、専門分野、提言先の希望を踏まえ、グループを決定する。 オンラインでのグループディスカッションにて、「自分の今、10年後の予想、期待、課題」について共有した上で、「博士のより良い未来」を実現するため、「大学」「政府」「企業」いずれかに対する提言内容についてディスカッションを行う。 ディスカッションの結果をパワーポイントにまとめ、「成果発表第一次選考」にて発表を行う。 提言先ごとに2グループずつ選抜し、選抜された計6チームが「選抜グループの成果発表会」において発表を行う。
使用言語:	英語／日本語(参加者の希望による。スライドは日英併記もしくは英のみ。)
表彰:	優秀賞 6グループ(第一次選考通過グループ) 最優秀賞、企業賞、天野賞、総長賞 各1グループ(選抜グループから投票等により決定)
その他:	フォーラム当日は必ず現地参加をお願いします。 第一次選考にて選抜された6グループは、選抜グループの成果発表会にて代表発表するとともに、副賞として11月16日(土)の受賞者ランチ会に招待され、天野先生等と直接交流ができます。 また、企画参加者は11月15日(金)18:15より開催のレセプションへご招待します(会費無料)。